

受給権者死亡届【記入例】

企業年金基金 受給権者死亡届

金属事業企業年金基金 御中

令和〇年△月×日提出

下記の受給権者が死亡しましたのでお届けします。

死亡者	フリガナ ①受給権者氏名	ネンキン (氏) 年金	タロウ (名) 太郎	②性別 男・女	③生年月日 (昭和) 平成 4 年 12 月 28 日 令和
	④基金の年金証書番号	1 2 3 4 5 6	⑤死亡年月日	令和 3 年 4 月 1 日	
届出者	フリガナ ⑥氏名	ネンキン (氏) 年金	ハナコ (名) 花子	⑦死亡者との続柄	長女
	フリガナ ⑧住所	郵便番号 1 2 3 - 4 5 6 7	〒111-1111 東京都千代田区岩本町1-11-11 金属ハイム301 電話 090-1234-5678		
	基金への連絡事項				
〔添付書類〕 1. 基金の年金証書 2. 受給権者の死亡を証明する書類				基金欄	

受付日付印

(ご注意)

- この届書は、年金の受給権者が死亡されたとき、その遺族の方が提出してください。
- 死亡された受給権者の遺族が年金給付あるいは一時金を受取ることができる場合は、この届書と同時に「未支給の給付金請求書」または「遺族給付金(一時金)裁定請求書」を提出してください。

(記入上の注意)

- 「④基金の年金証書番号」は受給権者(死亡された方)が保管されていた年金証書の証書番号(受給権者番号)を記入してください。
- 「⑥氏名」「⑧住所」は正確に記入し、カタカナでフリガナを付してください。なお、郵便番号、電話番号も必ず記入してください。